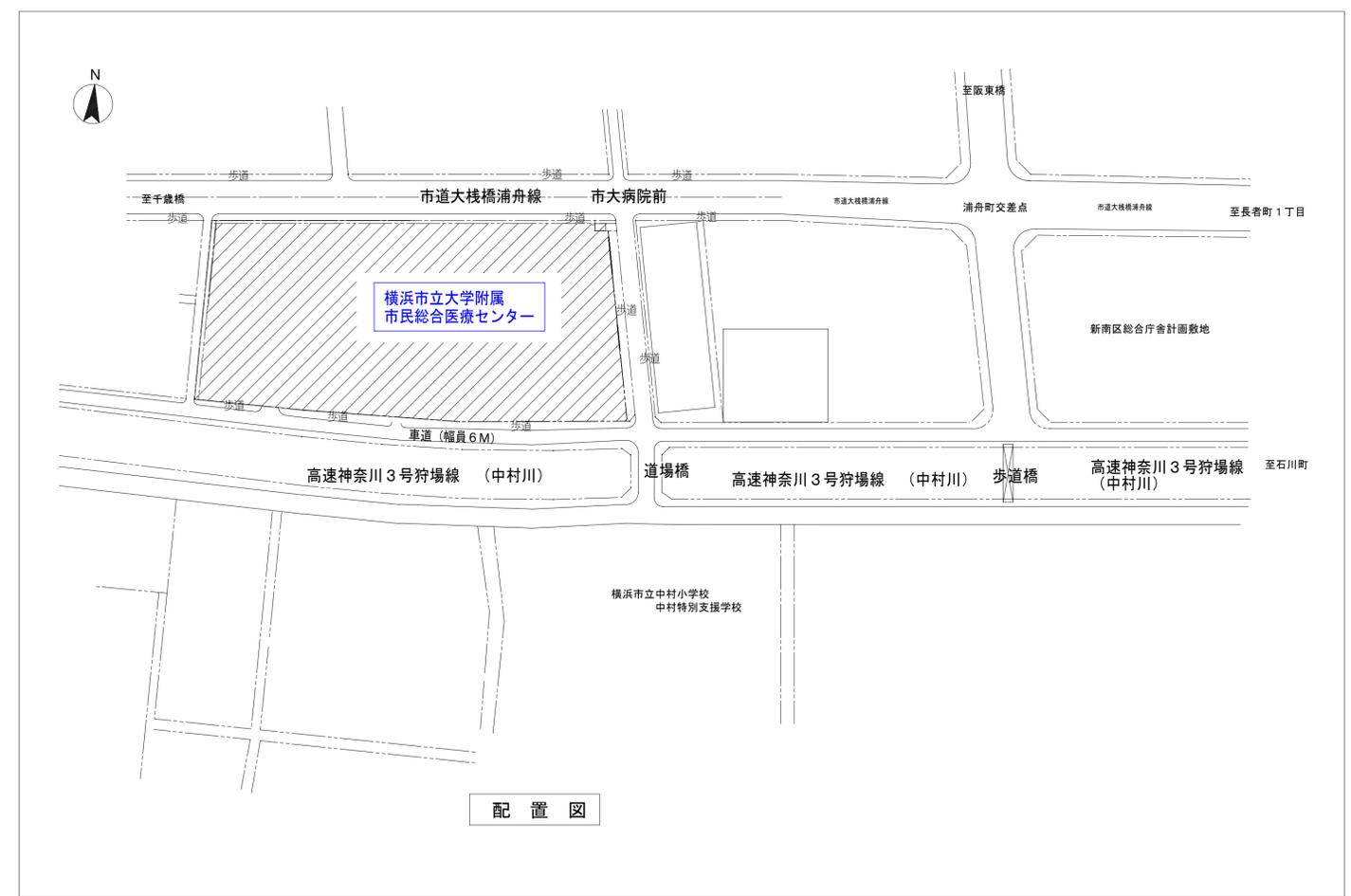
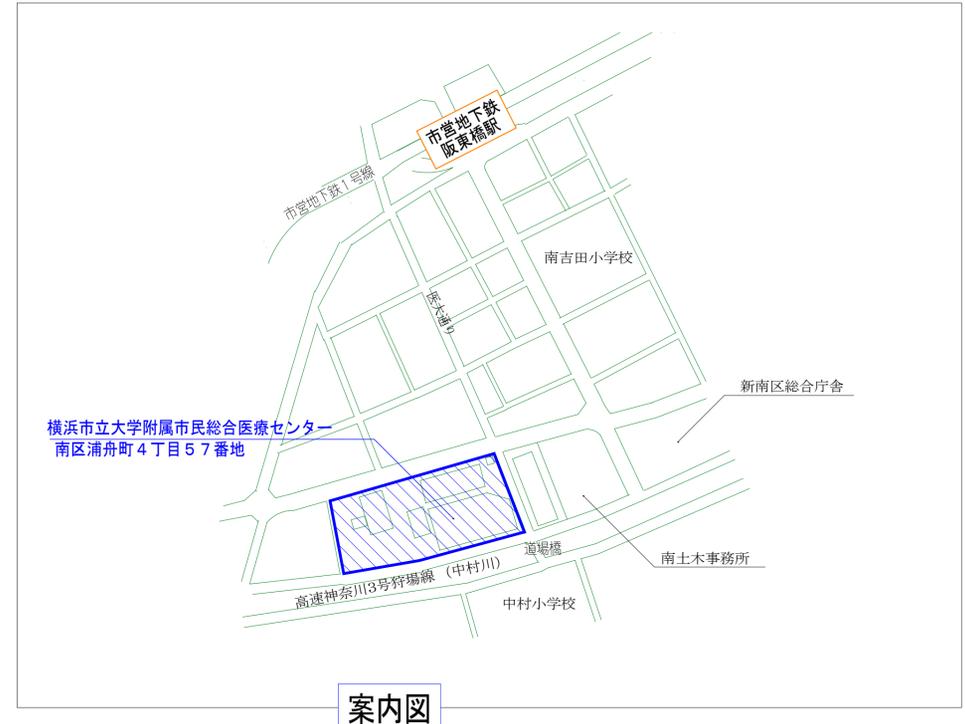


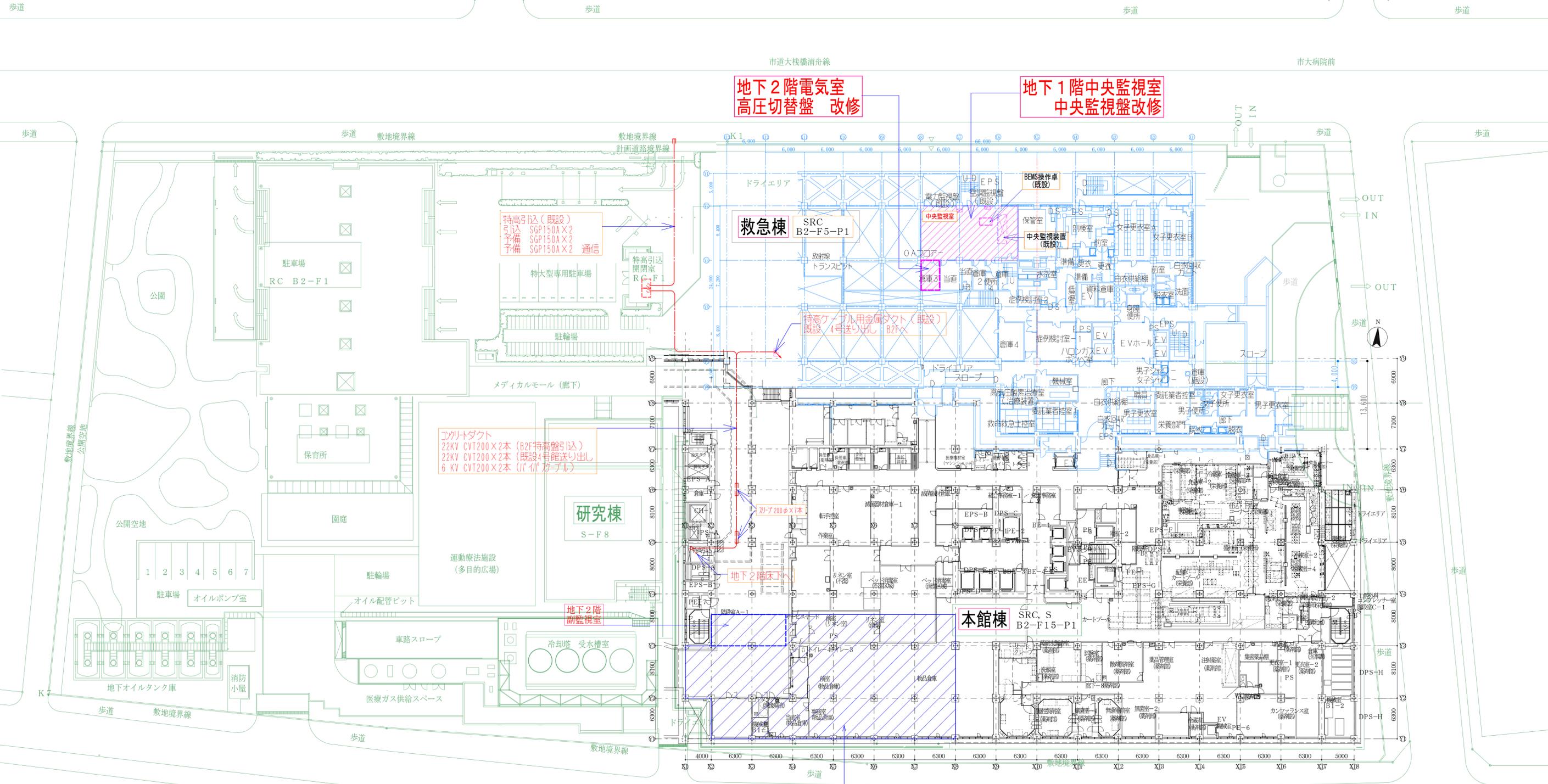
公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター 救急棟受変電設備更新工事

- 委託名 公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター 救急棟受変電設備更新工事
- 履行場所 横浜市南区浦舟町4丁目57番地
- 工事項目
 - 救急棟高圧幹線更新工事
 - 救急棟高圧切替盤改修工事
 - 中央監視改修工事
 - 消火設備改修工事
 - 天井解体、復旧ほか工事
 - 撤去工事
- 特記事項
 - 本工事請負業者は、本工事に関連する法令・条例・規則等は良くこれを遵守し、必要な申請、届出等は遅滞なく代行し、工事の進捗に支障を来さないようにすること。
 - 工事に際して事前に十分な調査を行い、設計内容を十分に理解・確認の上施工を行うものとする。
 - 機器類の据付、配管等は施工前に承諾図、施工図を提出し、監督員の承諾を受けてから施工するものとする。
 - 設計図書又は施工上、疑義が生じた場合は監督員と協議の上、その指示を受けること。
 - 工事に際しては、工事中及び完成後施設に支障なきよう留意する。
 - 施工場所により必要な床及び通路などの養生を行うこと。
- 設備工事概要
 - 救急棟高圧幹線更新工事
 - 本館棟地下2階電気室から、救急棟地下2階電気室までの高圧幹線ケーブルを更新する。
 - 高圧幹線ケーブルは、一般回路、保安回路の2系統とする。
 - 仮設高圧ケーブルの敷設を行う。
 - 救急棟高圧切替盤改修工事
 - 救急棟地下2階電気室切替盤のVCB（真空遮断器）更新を行う。
 - VCBは一般回路2台、保安回路2台の計4台とする。
 - 中央監視改修工事
 - VCB更新工事に伴い、中央監視設備の改修工事を行う。
 - 消火設備改修工事
 - 工事に伴う天井解体、復旧個所の消火設備の改修を行う。
 - 仮設移動消火の設置を行う。
 - 天井解体、復旧ほか工事
 - 電気工事に伴う支障箇所の天井解体、復旧、撤去、新設を行う。
 - 上記工事個所の床養生、足場などの設置を行う。
 - 撤去工事
 - 高圧ケーブル、一部管路の撤去を行う。
 - 既設VCBの撤去を行う。
- 工事条件
 - 施設管理者と調整のうえ仮設計画図に、作業区画や通行制限及びその期間を明示・提出すること。
 - 霊安室ホール解体天井は、毎回復旧を行うこと。
 - 車路天井解体部分は、台風等の強風時は仮閉塞すること。
 - 作業時間は原則、平日・休日ともに19:00~7:00とする。
 - 上記時間帯でも運営上の通行があるため、通路含め支障の無いよう計画すること。
 - 停電、母線切替日時は施設側と充分調整後に実施すること。



図面リスト		計14枚
図面番号	図面名称	縮尺
E01	工事概要・案内図・配置図・図面リスト	—
E02	配置詳細図・地階平面図	A1:S=1/300 A3:S=1/600
E03	高圧ケーブル更新 本館・救急棟 地下2階平面図	A1:1/50 /100/200 A3:1/100/200/400
E04	高圧ケーブル更新 本館・救急棟 地下1階平面図	A1:1/200 A3:1/400
E05	高圧ケーブル更新 本館棟 地下2階電気室平面図	A1:1/200 A3:1/400
E06	改修 受変電設備単線結線図	---
E07	本館棟 饋電盤ブロック線図・断面図 救急棟 切替盤姿図・断面図	A1:1/20 A3:1/40
E08	救急棟 地下1階 中央監視設備改修図	A1:1/200 A3:1/400
E09	消火設備 改修 本館棟 地下1階 車路・サービスヤード他 平面図	A1:1/100/200 A3:1/200/400
E10	救急棟 断面図	A1:1/100 A3:1/200
E11	本館・救急棟 天井解体他 仮設図(参考図)	A1:1/100 A3:1/200
E12	仮設計画(参考) 資材置場他 計画図	A1:1/100/200/300 A3:1/200/400/600
E13	仮設計画(参考) 本館・救急棟 地下2階 仮設換気図	A1:1/100/200 A3:1/200/400
E14	本館・救急棟 天井解体復旧に伴う 照明器具等改修図	A1:1/100/200 A3:1/200/400

年月日	令和4年1月	縮尺	A1:S=1/300 A3:S=1/600	設計者	株式会社 イー・ダブリュー
図面名称	工事概要・案内図・配置図・図面リスト				
施設番号	棟番号	層数	図面枚数	図面番号	E01



地下2階電気室
高圧切替盤 改修

地下1階中央監視室
中央監視盤改修

特高引込 (既設)
引込 SGP150A×2
予備 SGP150A×2
予備 SGP150A×2 通信

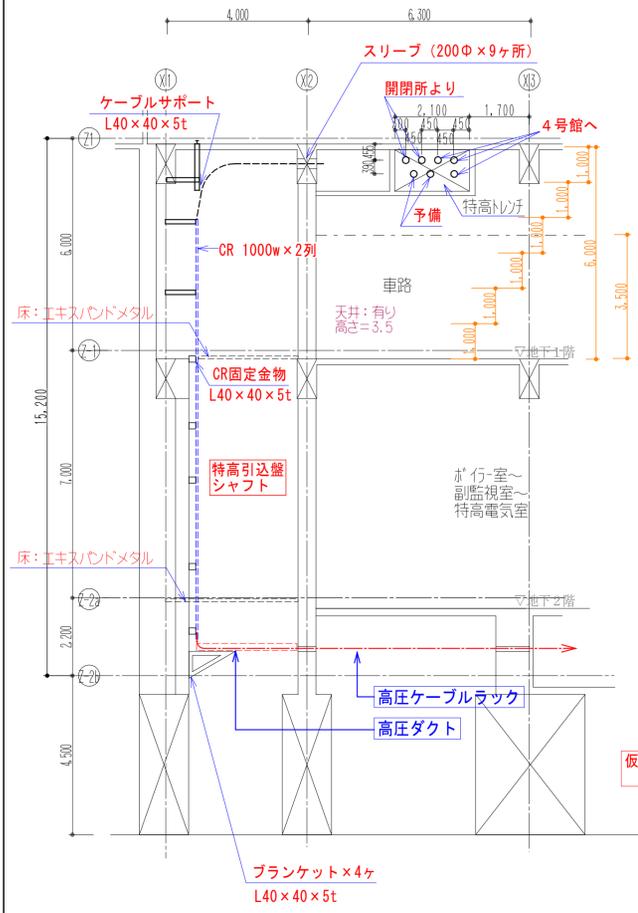
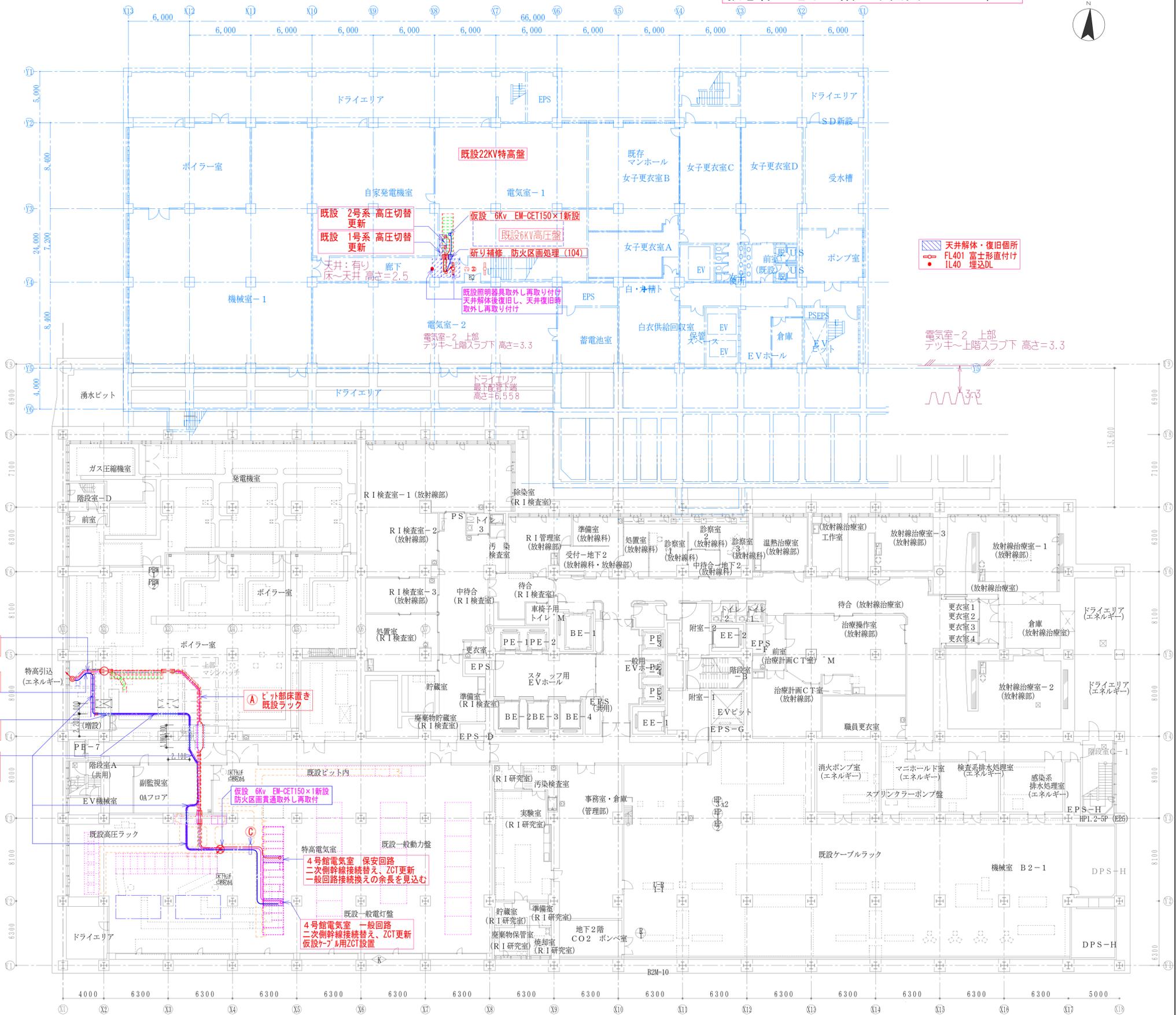
コンクリートダクト
22KV CVT200×2本 (B2F特高引込)
22KV CVT200×2本 (既設4号館送り出し)
6KV CVT200×2本 (B1F引込ケーブル)

地下2階特高電気室
高圧ケーブル更新

配置図・地階平面図 A : S = 1/300

注記
1. 特高配線ルートは、今回の更新工事には直接関係ないが、
本館棟は、更新高圧ケーブルが同じ個所に布設されているため、
充分注意して施工を行う事。

年月日	令和4年1月	縮尺	A3 S=1/300
設計者	株式会社 イー・ダブリュー		
工事名	公立大学法人横浜国立大学附属市民総合健康センター 救急棟変電設備更新工事		
図面名称	配置詳細図・地階平面図		
施設番号	棟番号	階層	図面枚数
			E02



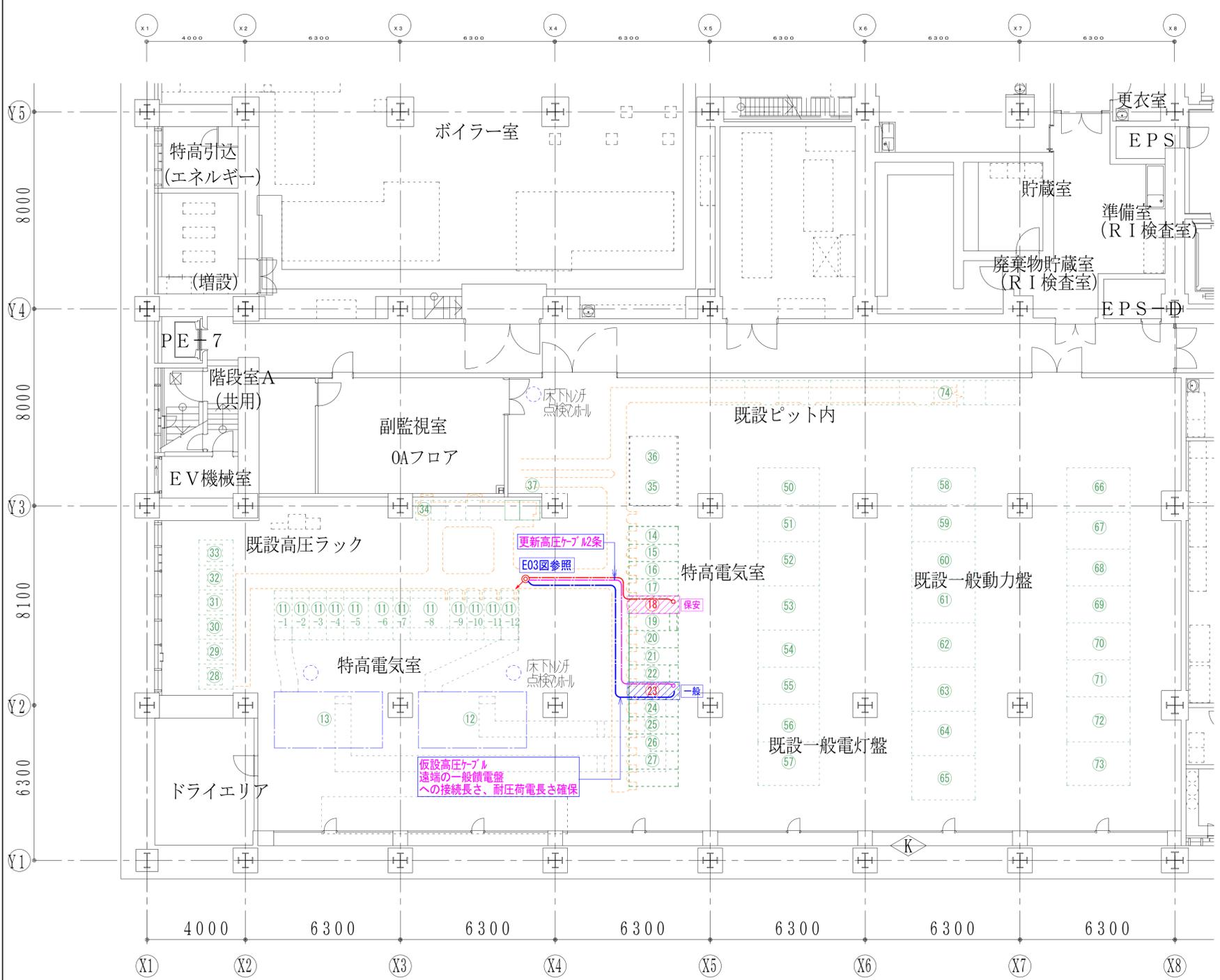
既設 特高引込シャフト断面図 S=1/100

- (A) 既設ケーブルラック
救急棟高圧幹線 撤去・更新
一般 6kV CVT150×1撤去
保安 6kV CVT150×1撤去
一般 6kV EM-CET150×1更新
保安 6kV EM-CET150×1更新
仮設 6kV EM-CET150×1新設
- (B) 既設 床ピット
救急棟高圧幹線 撤去・更新
一般 6kV CVT150×1撤去
保安 6kV CVT150×1撤去
一般 6kV EM-CET150×1更新
保安 6kV EM-CET150×1更新
仮設 6kV EM-CET150×1新設

- 【注記】
- 4号館、4号は、現在は救急棟の名称である。
 - 仮設ケーブルは、高圧ケーブル更新に伴う停電時間を短縮するため一般回路、保安回路に仮使用する。
 - 仮設ケーブル使用後は床ピット内に、端子部を短絡してゴムシートなどで保護して保管する。
 - 高圧ケーブルは普通部や、他の部材などと接近する場合は、ゴムシートやFEP管などで保護する事。
 - 新設ケーブルラックは、壁及び上スラブより堅牢に支持すること。
 - 新設ケーブルラックはアルミニウム、幅200、高さ100 (AL-200) とする。
 - ラックアースは既設ラック等に接地線を接続する。

本館・救急棟 地下2階 平面図 A1:S=1/200

工名	公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター 救急棟受変電設備更新工事
年月日	令和4年1月 縮尺 A1:1/200/200 A3:1/100/200/400
図面名称	高圧ケーブル更新 本館・救急棟 地下2階平面図
設計者	株式会社 イー・ダブリュー
図面番号	E-03



本館棟 地下2階電気室平面図 A1 : S=1/100

凡例
 今回改修対象力所を示す

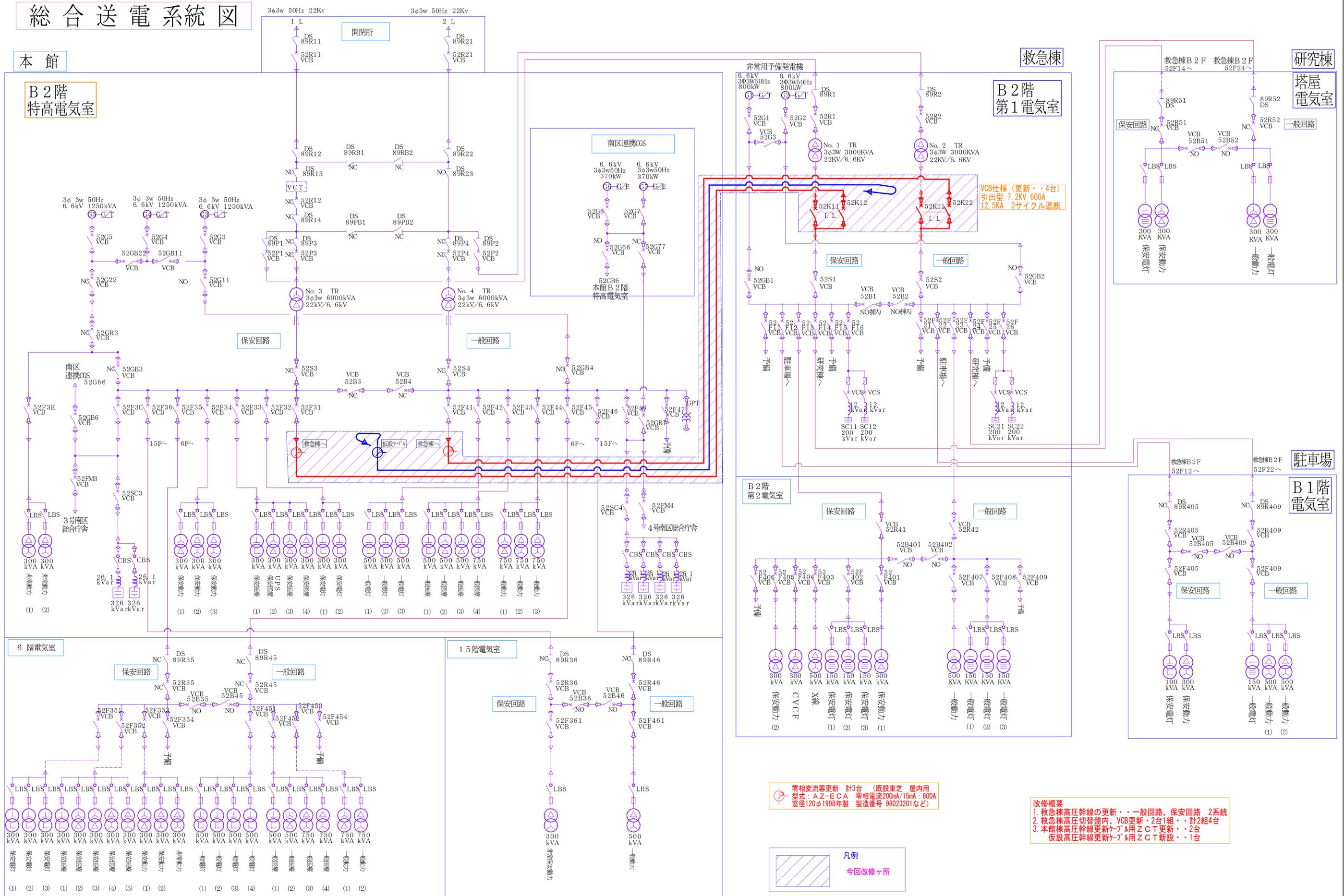
既設機器名称一覧表

注記) 今回関係する、救急棟は既設図面上では4号館又は4号の名称です。

番号	機器名称	呼称No	備考
(11)-1	3号主変一次	HC01	
(11)-2	1号主変一次	HC02	
(11)-3	1係EVT	HC03	
(11)-4	1号線引込	HC04	
(11)-5	取引用変成器	HC05	
(11)-6	CVT 2次	HC06	
(11)-7	ループ母線/バイパスDS	HC07	
(11)-8	主変一次母線通路	HC08	
(11)-9	2号線引込	HC09	
(11)-10	2係EVT	HC10	
(11)-11	1係EVT	HC11	
(11)-12	1号線引込	HC12	
(12)	No. 3変圧器	TR1	
(13)	No. 4変圧器	TR2	
(14)	3号発電線引込(常時開)<GR3> 非常動力<F3E>	MC01	
(15)	3号系コンデンサ<F3C> 3号発電線引込(常時開)<GR3>	MC02	
(16)	6階電気室<F35> 15階電気室<F36>	MC03	(保安)
(17)	保安医療<F33> 保安医療<F34>	MC04	
(18)	4号館電気室<F31> 保安電灯<F32>	MC05	(保安)
(19)	3号系主変二次<S3>	MC06	
(20)	母線連絡盤(1)<B3>	MC07	
(21)	母線連絡盤(2)<B4>	MC08	
(22)	4号系主変二次<S4>	MC09	
(23)	4号館電気室<F41> 一般電灯<F42>	MC10	(一般)
(24)	一般医療<F43> 一般動力<F44>	MC11	
(25)	6階電気室<F45> 15階電気室<F46>	MC12	(一般)
(26)	4号系コンデンサ<F4C> 3号発電機引込(常時開)<GB4>	MC13	
(27)	予備(無記入)	MC14	(一般)
(28)	3号系コンデンサ盤(1)	SC01	
(29)	3号系コンデンサ盤(2)	SC02	
(30)	4号系コンデンサ盤(1)	SC03	
(31)	4号系コンデンサ盤(2)	SC04	
(32)	4号系コンデンサ盤(3)	SC05	
(33)	4号系コンデンサ盤(4)	SC06	
(34)-1	1系保護継電器盤(1)	R11	
(34)-2	1系保護継電器盤(2)	R12	
(34)-3	特高監視操作器	K	
(34)-4	2系保護継電器盤(1)	R21	
(34)-5	2系保護継電器盤(2)	R22	
(34)-6	中継端子盤(1)	TB1	
(34)-7	中継端子盤(2)	TB2	
(35)	直流電源装置(操作用)		
(36)	直流電源装置(非常照明用)		
(37)	接地端子盤(5極)		
(38)	東京電力計器盤		
(39)	デジタル型ループ導線リレー盤		
(40)	電力情報通信装置		
(41)	光成端箱		

番号	機器名称	呼称No	備考
(50)	非常動力(1)	3Φ300KVA420V	
(51)	非常動力(2)	3Φ300KVA420V	
(52)	保安電灯(1)	3Φ300KVA105V/210V スコット	
(53)	保安電灯(2)	3Φ300KVA105V/210V スコット	
(54)	一般電灯(1)	3Φ300KVA105V/210V スコット	
(55)	一般電灯(2)	3Φ300KVA105V/210V スコット	
(56)	一般電灯(3)	3Φ300KVA105V/210V スコット	
(57)	予備スペース		
(58)	保安動力(1)	3Φ300KVA210V	
(59)	保安動力(2)	3Φ300KVA420V	
(60)	保安動力(3)	3Φ300KVA420V	
(61)	一般動力(1)	3Φ300KVA210V	
(62)	一般動力(2)	3Φ300KVA420V	
(63)	一般動力(3)	3Φ300KVA420V	
(64)	予備スペース		
(65)	予備スペース		
(66)	保安医療(1)	3Φ300KVA105V/210V スコット	
(67)	保安医療(2)	3Φ300KVA210V 混触防止版付	
(68)	保安医療(3)	3Φ300KVA210V	
(69)	保安医療(4)	3Φ300KVA420V	
(70)	一般医療(1)	3Φ500KVA105V/210V スコット	
(71)	一般医療(2)	3Φ500KVA210V 混触防止版付	
(72)	一般医療(3)	3Φ500KVA210V	
(73)	一般医療(4)	3Φ750KVA420V	
(74)	無停電電源装置	150KVA	
(75)	予備スペース		

総合送電系統図



VCB仕様(更新・4台)
引出型 7.2KV 600A
12.5KA 3サイクル遮断

等相変流器更新 計3台 (既設東芝 屋内用
型式: AZ-ECA 定格電流200mA/15mA・600A
口径120φ1998年製 製造番号 98023201など)

改修概要
1. 救急棟高圧幹線の更新・・・一般回路、保安回路 2系統
2. 救急棟高圧切替盤内、VCB更新・2台1組・・・計2組4台
3. 本館棟高圧幹線更新「7」用ZCT更新・・・2台
仮設高圧幹線更新「7」用ZCT新設・・・1台



総合送電系統図

工事名	公立大学法人横浜国立大学附属市民総合医療センター
改修名称	救急棟受変電設備更新工事
年月日	令和4年1月 縮尺 1/100
設計者	株式会社 イー・ダブリュー
図面名称	改修 受変電設備単線結線図
施設番号	棟番号 階数 図面枚数 図面番号
図面番号	E-06

盤番号	1 (37)	2 (38)
本体質量 (kg)	800	800
別送質量 (kg)	100	100
発熱量 (W)	600	600

凡例
 今回更新箇所を示す

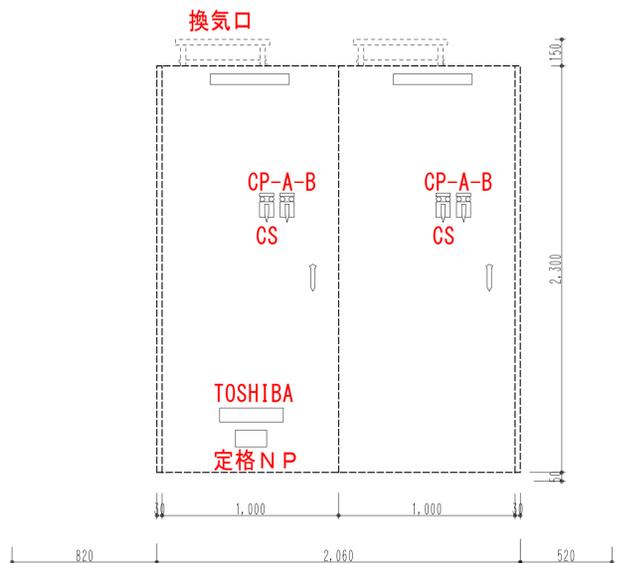
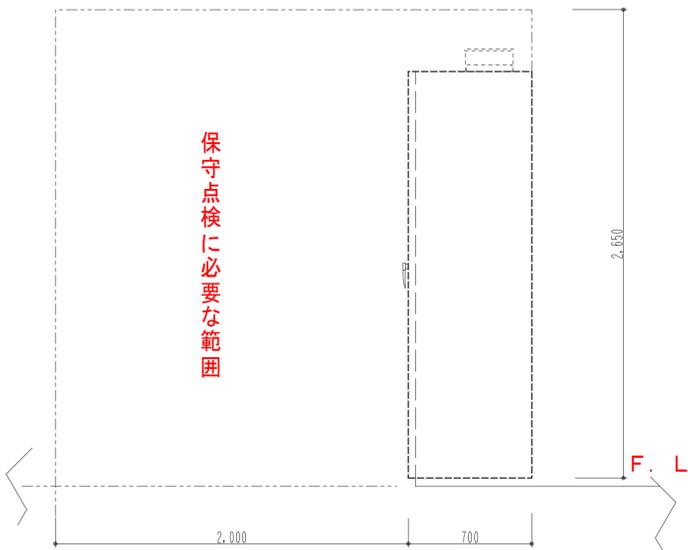
VCB仕様
 (撤去・更新・4台)
 引出型 7.2kV 600A
 12.5KA 3サイクル遮断

NP、CP記入文字

盤番号	NP記入文字	CP記入文字
1	A	1号主変二次
	B	52F31引込
2	A	2号主変二次
	B	52F41引込

品名	形式	定格事項
VCB	VHA-6J13S	7.2kV 600A 12.5kA

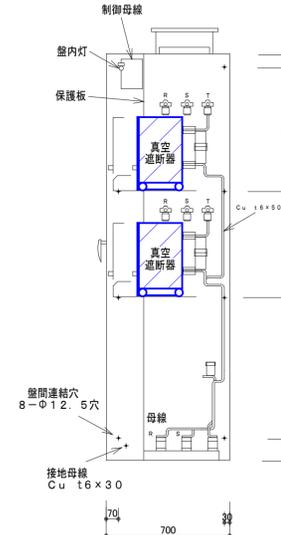
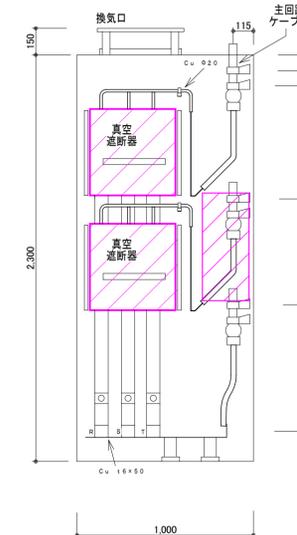
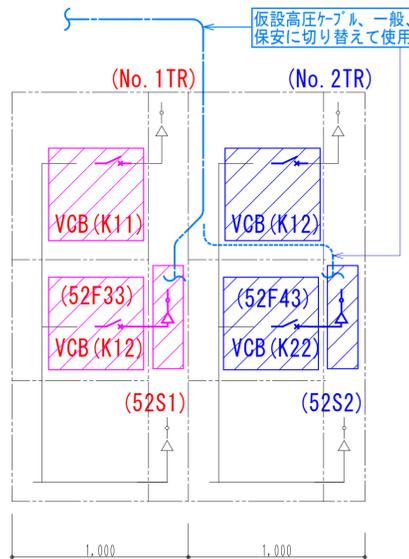
保守点検に必要な範囲



保守点検に必要な範囲

正面図

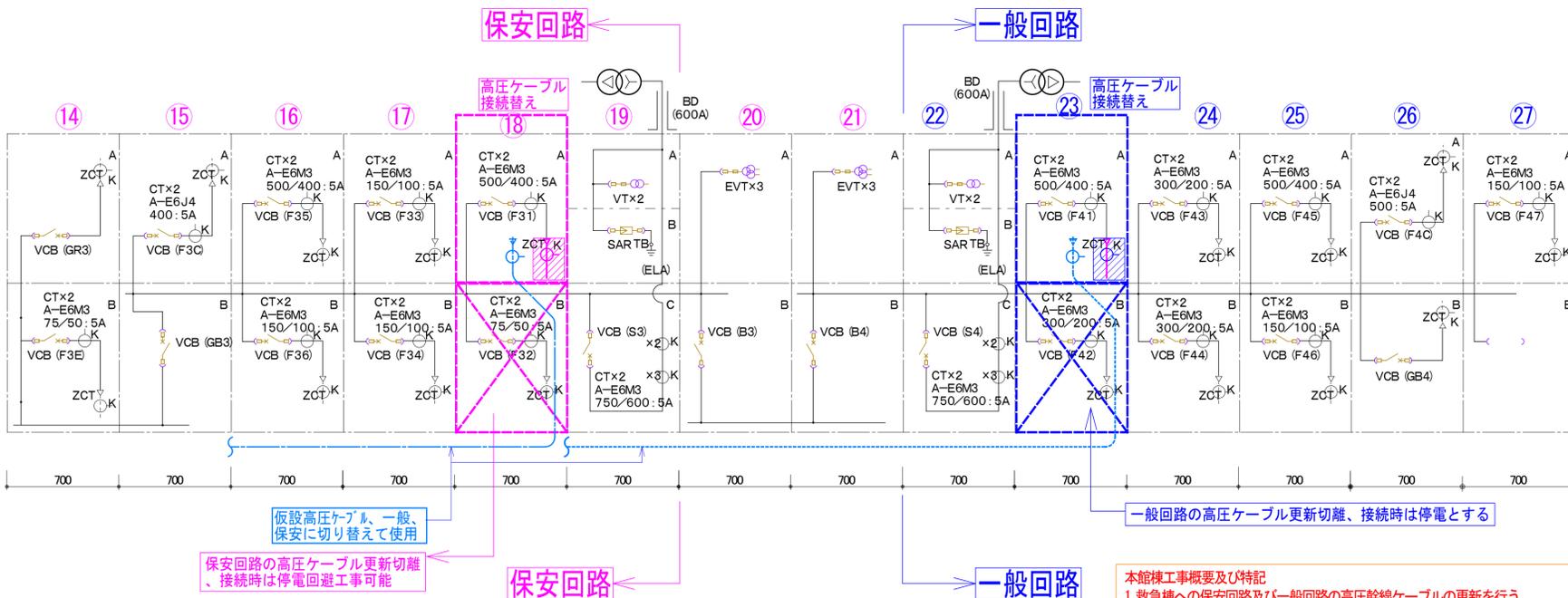
保守点検に必要な範囲



救急棟 地下2階電気室 切替盤図 A1:S=1/20

- 救急棟工事概要及び特記
1. 保安回路及び一般回路の切替機用VCBの更新工事を行う (2台1組計4台)。
 2. 高圧幹線引替え更新工事に合わせVCB更新を行う。
 3. 更新VCBは現地で耐圧試験を行う事。
 4. 更新後に接地線や計測、表示、操作線回路など確認し動作確認を行う。

14	3号発電線引込 (常時開) <GR3> 非常動力<F3E>	MC01	
15	3号系コンデンサ<F3C> 3号発電線引込 (常時開) <GR3>	MC02	
16	6階電気室<F35> 15階電気室<F36>	MC03	(保安)
17	保安医療<F33> 保安医療<F34>	MC04	(保安)
18	4号館電気室<F41> 保安電灯<F32>	MC05	(保安)
19	3号系主変二次<S3>	MC06	
20	母線連絡盤 (1) <B3>	MC07	
21	母線連絡盤 (2) <B4>	MC08	
22	4号系主変二次<S4>	MC09	
23	4号館電気室<F41> 一般電灯<F42>	MC10	(一般)
24	一般医療<F43> 一般動力<F44>	MC11	
25	6階電気室<F45> 15階電気室<F46>	MC12	(一般)
26	4号系コンデンサ<F4C> 3号発電機引込 (常時開) <GB4>	MC13	
27	予備 (無記入)	MC14	(一般)



仮設高圧ケーブル、一般、保安に切り替えて使用

保安回路の高圧ケーブル更新切離、接続時は停電回避工事可能

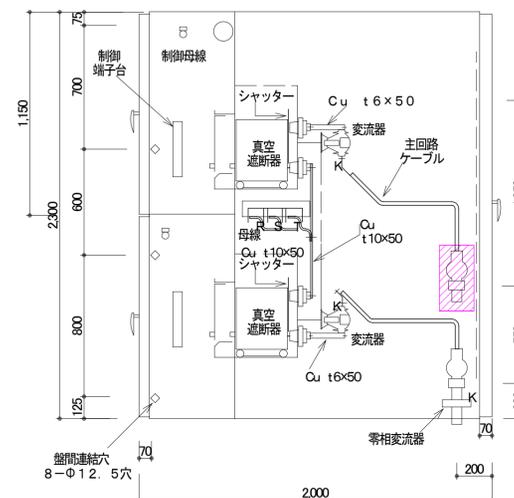
保安回路

一般回路

一般回路の高圧ケーブル更新切離、接続時は停電とする

本館棟 地下2階特高電気室 饋電盤図 A1:S=1/20

- 本館棟工事概要及び特記
1. 救急棟への保安回路及び一般回路の高圧幹線ケーブルの更新を行う。
 2. 高圧幹線引替え更新工事は停電作業にて行う為、事前に停電計画書を提出し、工事実施の調整を行う。
 3. 保安回路は低圧回路で供給が可能であり、高圧ケーブル更新、接続時は高圧回路の近接工事は避けられる。
 4. 一般回路は高圧ケーブル切離し、接続時は高圧回路の近接工事となり、近接する充電回路 (VCB (F42)) は切離しする。(一般回路電灯は停電となる)
 5. 高圧ケーブルは更新後に端末処理、耐圧試験完了後、接地線含め接続する。
 6. 高圧ケーブルの零相変流器 (貫通型) は、仮設ケーブルを含め3台は新設とする。

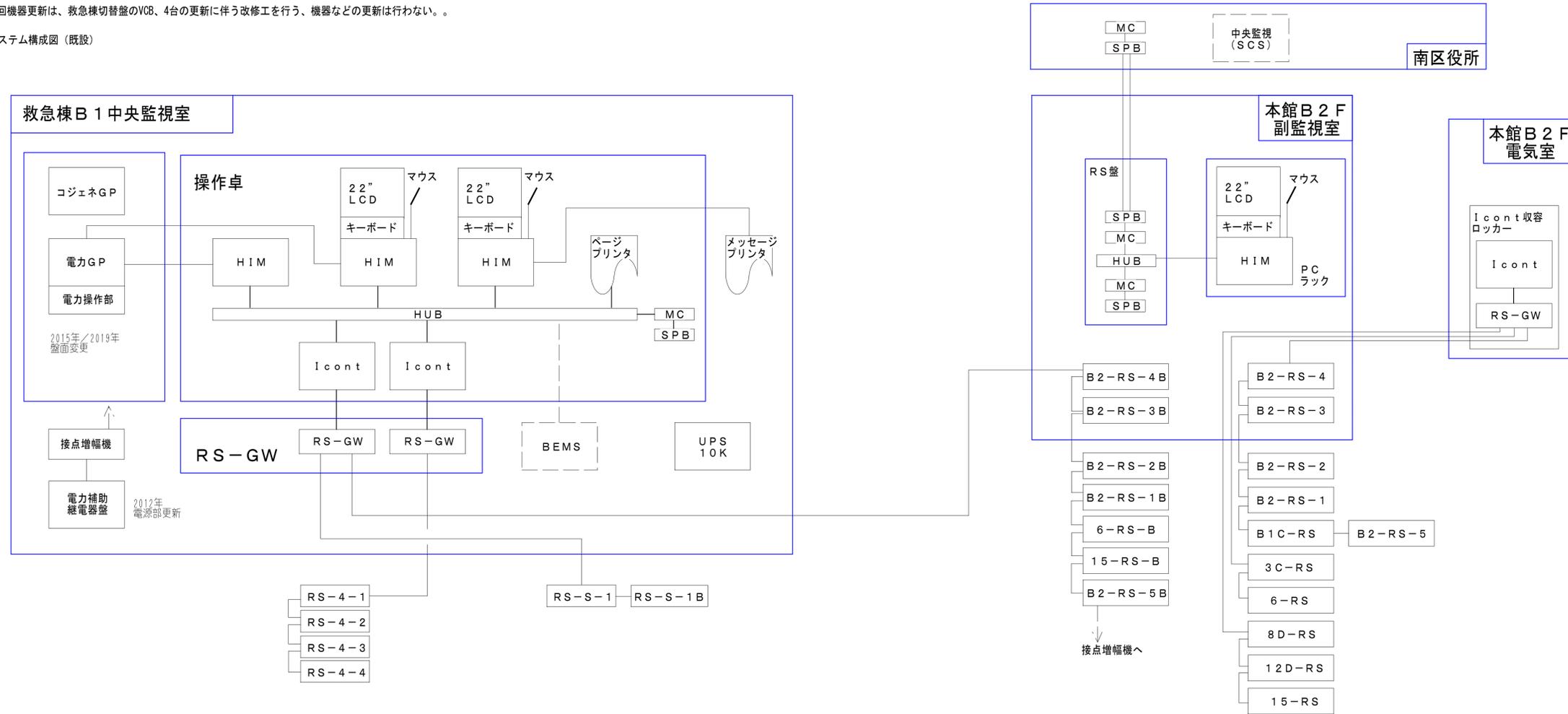


工事名	公立大学法人横浜国立大学附属市民総合医療センター 救急棟受電設備更新工事
図面名称	本館棟 饋電盤ブロック線図・断面図 救急棟 切替盤安図・断面図
年月日	令和4年1月 縮尺 A1:1/20 A3:1/40
設計者	株式会社 イー・ダブリュー
図面番号	E07

1.概要

「公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター救急棟受変電設備更新工事」に伴い既存中央監視設備の改修を行う。
 なお、システムの既設概要、改修内容は下記による。
 今回機器更新は、救急棟切替盤のVCB、4台の更新に伴う改修工を行う、機器などの更新は行わない。

2.システム構成図（既設）



3. システム内容（既設）

- 各現場設備改修に伴うポイントデータの変更を行う。（「管理点数表」による。対象ポイント：25点）
- 関連するCRTグラフィック画面の変更、作成を行う（4枚）
- 関連する日報フォーマットの変更及び日報フォーマットの作成を行う。（空調日報：1頁分）
- 既存システム機能へのポイントデータ登録を行う。
- システムデータ変更および現場設備更新後は、それに関わる機器の試験調整（動作確認等）を行う。
- リモートステーション（RS）内の入出力ユニット（I/Oユニット）は既存機器を再利用する。
- 電力グラフィックパネルの「研究棟電気室」部分のグラフィックパネルの新規盤面作成及び交換作業を行う。

4. その他

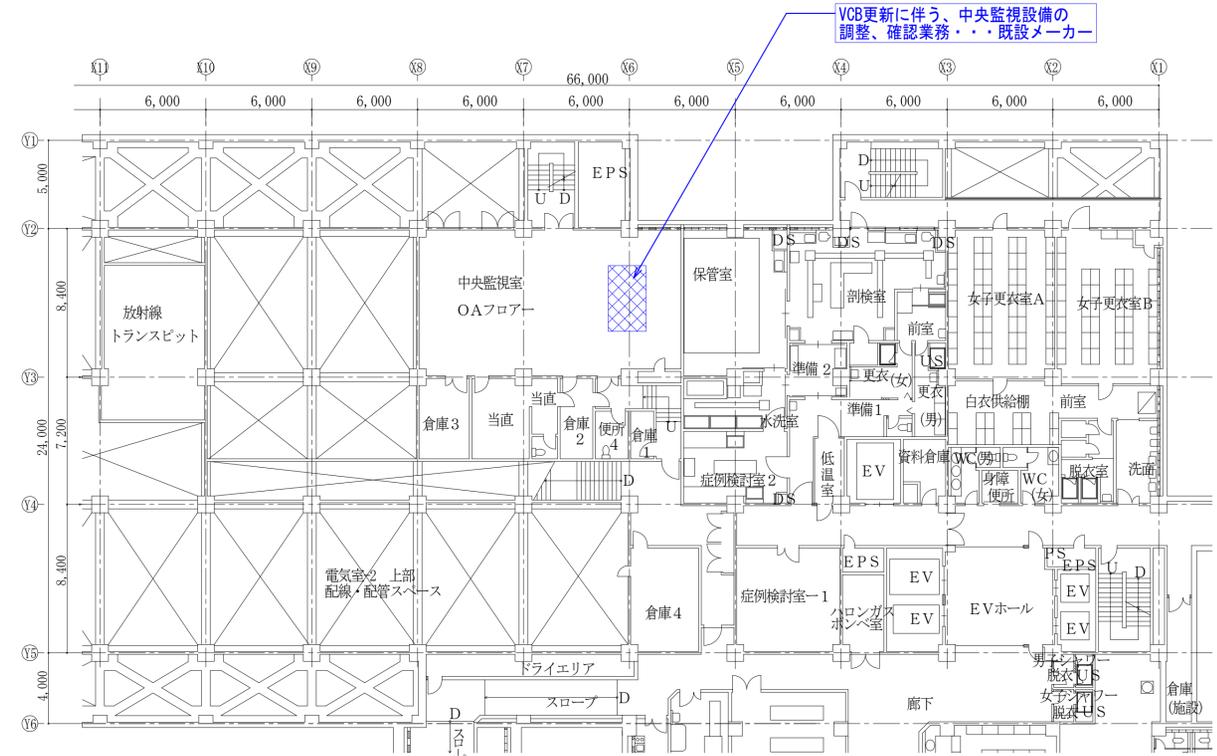
- 設備改修に伴うインターフェース接続条件は、既設のインターフェース条件に従うものとする。（下図「インターフェース条件図」による）

5. インターフェース条件図（既設）

NO.	項目	伝送装置	接続ケーブル	現場盤	特記事項
1	発 停 状 警 報	ON OFF DC24V	CPEV0.9	状態接点 警報接点	伝送装置からの指令は瞬時出力 (約1秒間出力) 伝送装置への信号は無電圧接点出力 運転中：状態接点一閉 故障中：警報接点一閉
2	状 警 報		CPEV0.9	状態接点 警報接点	伝送装置への信号は無電圧接点出力 運転中：状態接点一閉 故障中：警報接点一閉
3	状 報		CPEV0.9	状態接点	伝送装置への信号は無電圧接点出力 運転中：状態接点一閉
4	警 報		CPEV0.9	警報レ点	伝送装置への信号は無電圧接点出力 故障中：警報レ点一閉

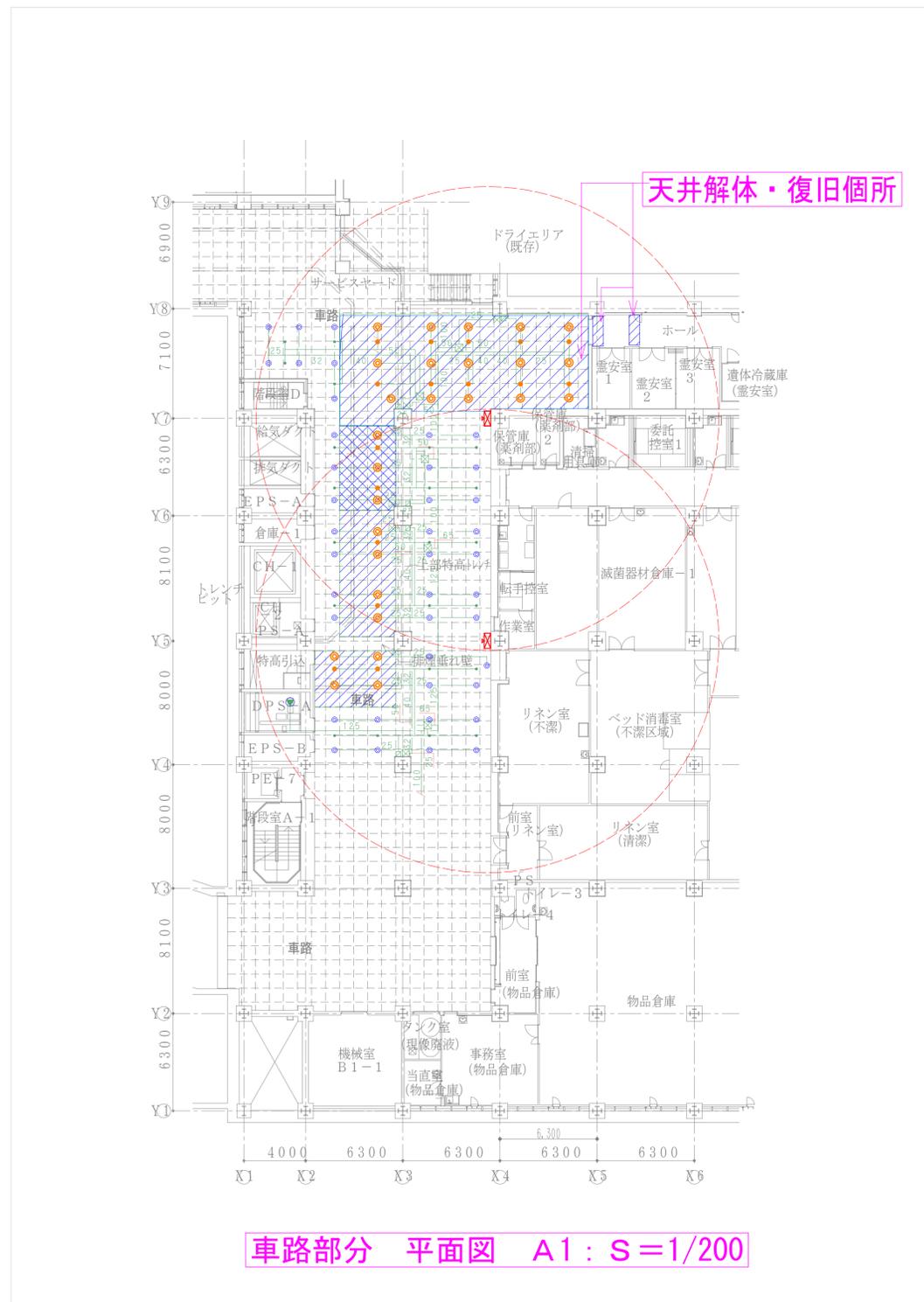
6. 管理点数表

・今回更新工事では、管理点数の増減無し。



救急棟地下1階平面図（部分） A1：S=1/200

工 事 名	公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター 救急棟受変電設備更新工事
年 月 日	令和4年1月 縮尺 1/200
設 計 者	株式会社 イー・ダブリュー
施 設 番 号	棟番号 層数 図面枚数 図面番号 E08



車路部分 平面図 A1 : S=1/200

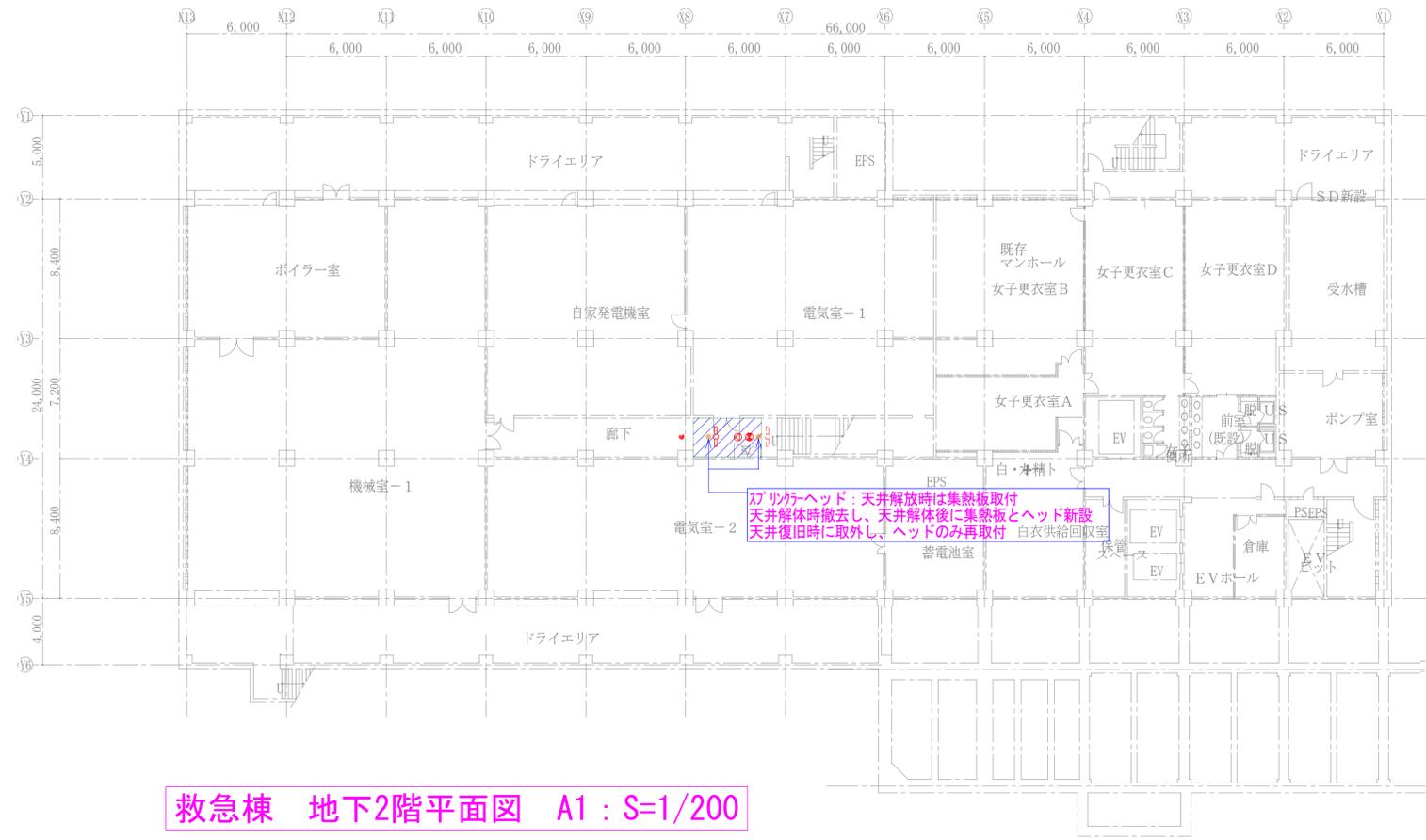
特記

- ◇ 泡ヘッド・感知ヘッドは撤去・新規更新
- ◇ 工事中の仮設用として移動式粉末消火器2台を設置

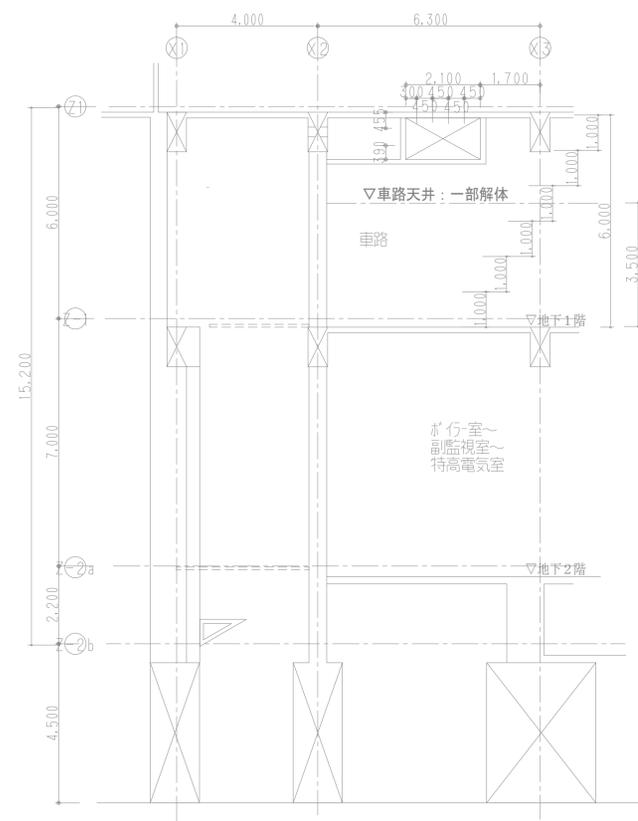
既設メーカーはホーチキ株式会社

凡例

記号	名称
●	泡ヘッド
○	感知ヘッド(上向型)
■	手動起動弁(泡消火用)
□	一斉開放弁(減圧開)
●	流水検知装置(泡消火用)
■	仮設移動式粉末消火設備
⊗	テスト弁

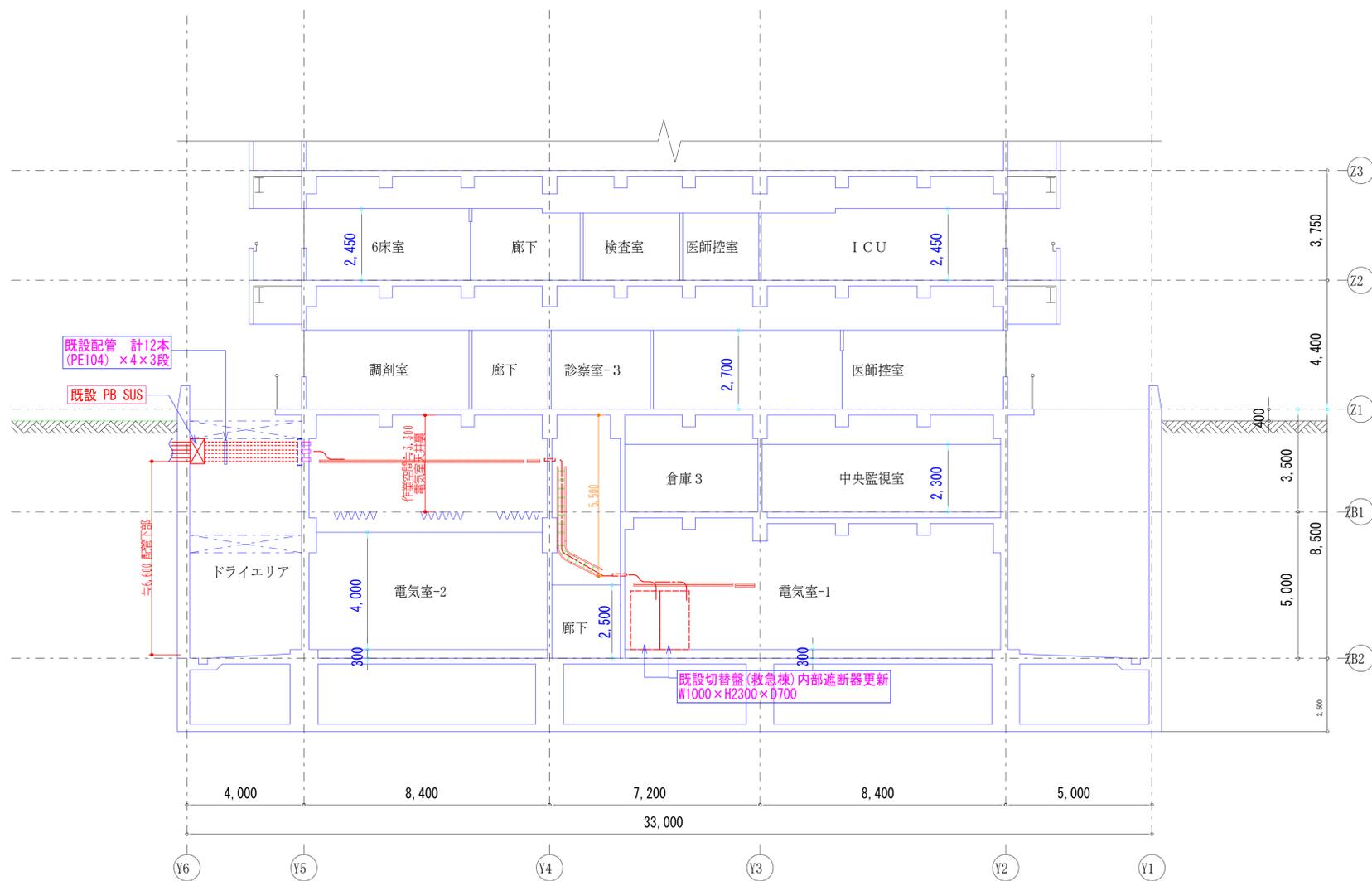


救急棟 地下2階平面図 A1 : S=1/200



車路部分断面図 A1 : S=1/100

年月日	令和4年1月	縮尺	A1:1/200 A2:1/200/400	工事名	公立大学法人横浜市立大学附属市民総合健康センター 救急棟受変電設備更新工事
設	計	者	者	図面名称	消火設備 改修 本館棟 地下1階 車路・サービスヤード他 平面図
株式会社	イー・ダブリュー	棟番号	図面枚数	施設番号	図面番号
					E-09



救急棟 断面図 A1 : S=1/100

年月日	令和4年1月	縮尺	A1: S=1/100 A3: S=1/200	図面名称	救急棟断面図
設計者	株式会社 イー・ダブリュー	施設番号		棟番号	
図面枚数		図面番号		図面番号	E10

凡例

- 天井撤去新設範囲 LGS下地 既存のまま
- 天井撤去新設範囲 LGS下地共

昇降用枠組足場 建柱 900 2列2段
手すり先行枠組本足場
足場周囲OL+H1800まで
金網式養生枠設置
供用 14週

工事ヤード
周囲ガードフェンス H1800
供用 4ヶ月

簡易型移動式足場設置
H3.5 1段
供用 14週

廊下 天井
ロックウール化粧吸音板張り 厚12
下張りせっこうボード 厚9.5
撤去 LGS下地 既存のまま
幹線設備 施工後
下張りせっこうボード 厚9.5
ロックウール化粧吸音板張り 厚12
新設
脚立足場 供用 14週
天井内足場板 敷込
脚立足場 併用
供用 14週

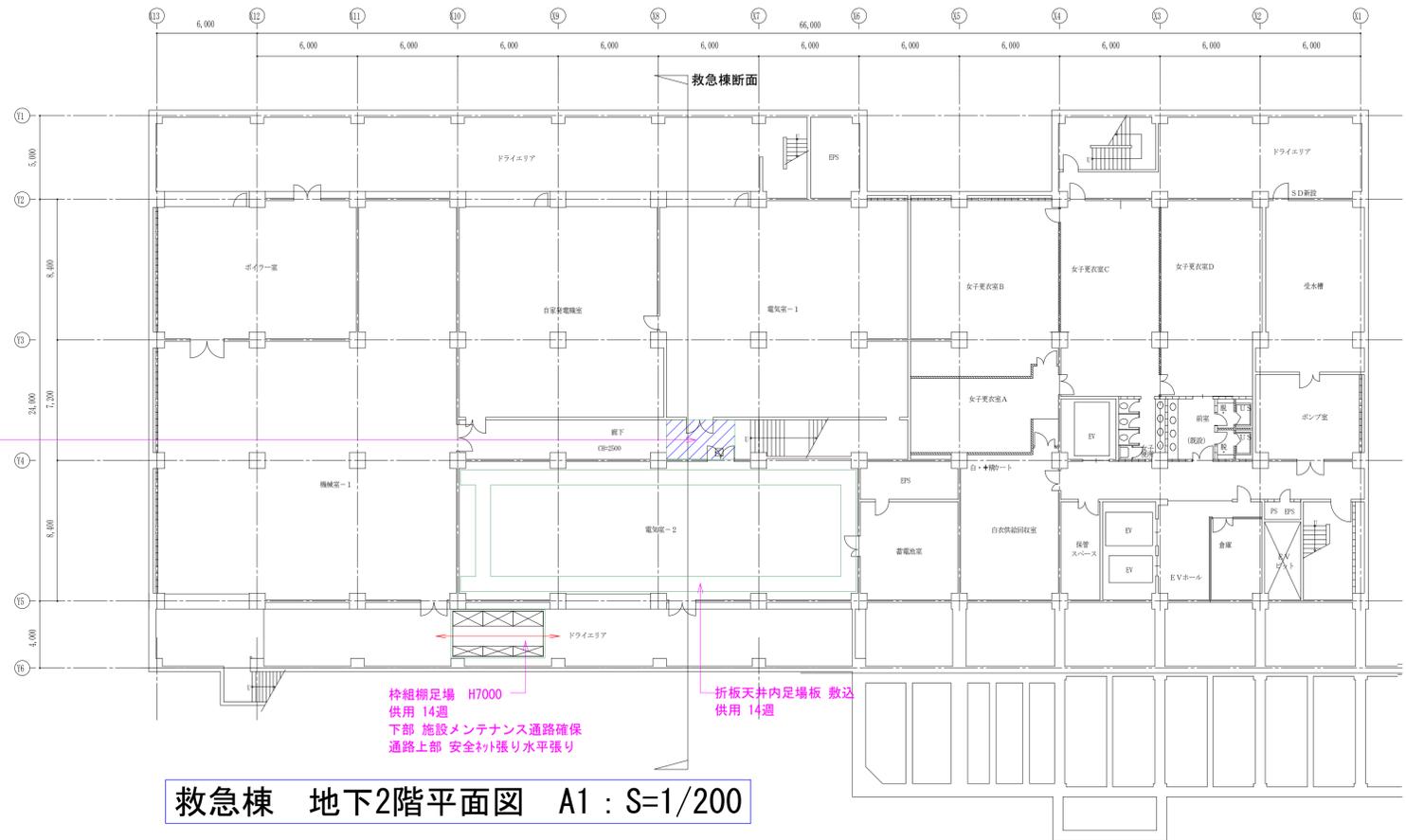
ホール 天井 解体時は作業終了時復旧を行う
せっこうボード 厚12.5 撤去
LGS下地 既存のまま
幹線設備 施工後
せっこうボード 厚12.5 継目処理
ビニルクロス張り 防火種別1-4
脚立足場 供用 1週 撤去新設 3回

車路 天井
ケイ酸カルシウム板 厚6 撤去
LGS下地 既存のまま
幹線設備 施工後
ケイ酸カルシウム板 厚6 突付
EP-G塗装
新設
脚立足場 供用 1週 撤去新設 2回

■: 天井点検口 アルミ製 450角
撤去 幹線設備 施工後 新設
3か所

車路 天井
ケイ酸カルシウム板 厚6
LGS下地共 撤去
幹線設備 施工後
ケイ酸カルシウム板 厚6 突付
EP-G塗装
新設
脚立足場 供用 1週 撤去新設 2回

車路 天井
ケイ酸カルシウム板 厚6 撤去
LGS下地 既存のまま
幹線設備 施工後
ケイ酸カルシウム板 厚6 突付
EP-G塗装
新設
脚立足場 供用 1週 撤去新設 2回

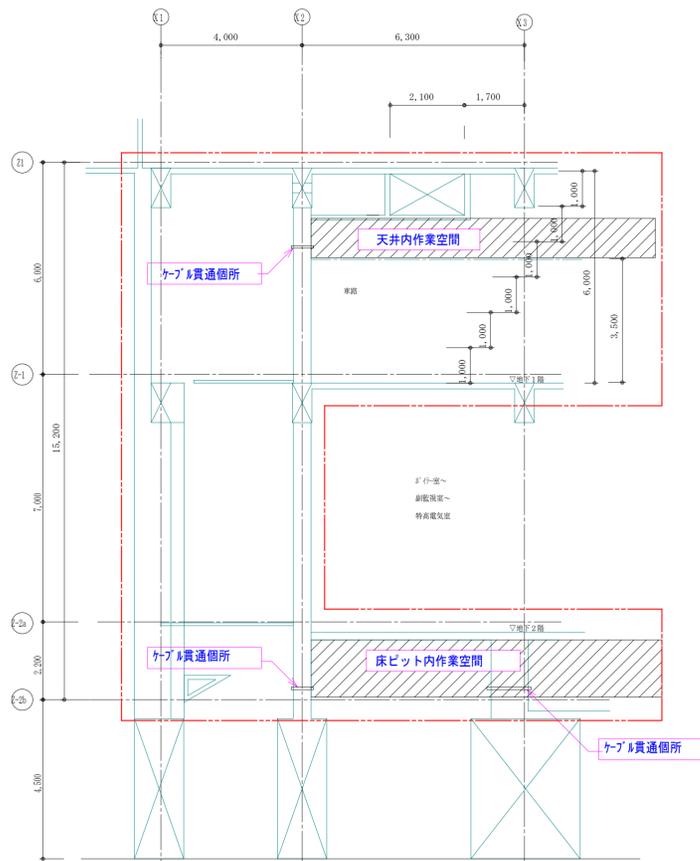


救急棟 地下2階平面図 A1 : S=1/200

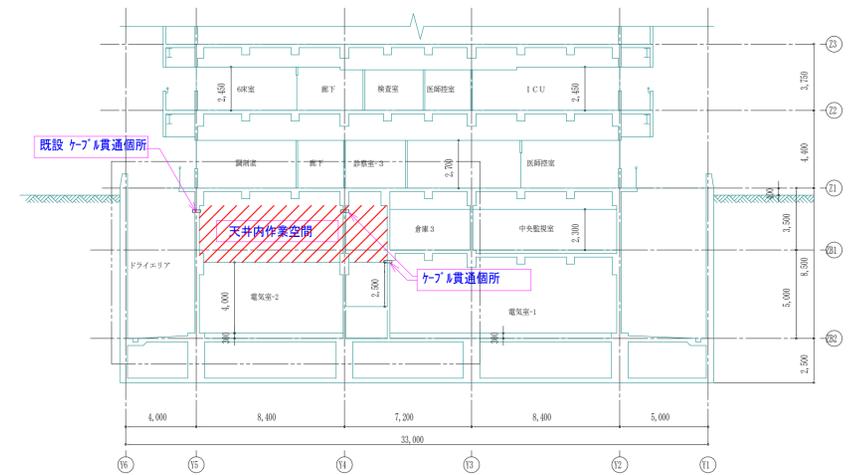
※ 天井施工範囲及び、足場等仮設材の設置範囲は、養生、整理清掃を見込む
※ 天井撤去後の開口部は、安全柵張り水平張りを施すこと

枠組足場 H7000
供用 14週
下部 施設メンテナンス通路確保
通路上部 安全柵張り水平張り

折板天井内足場板 敷込
供用 14週



本館棟 車路部分断面図 A1 : S=1/100



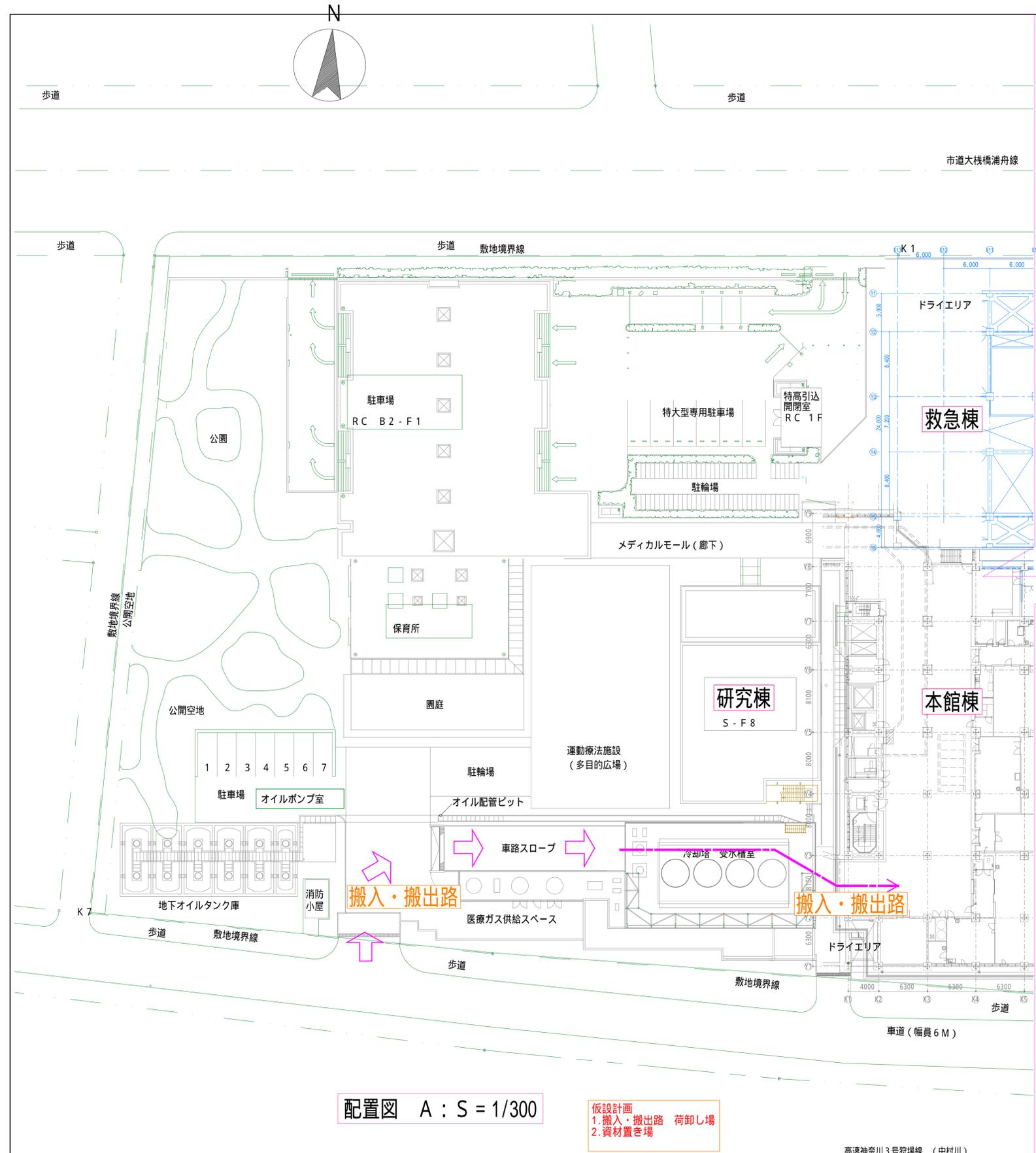
救急棟 断面図 A1 : S=1/200

仮設計画は19:00~22:00に行われることを想定

本館 地下1階 天井伏図 A1 : S=1/200

※ 天井施工範囲及び、足場等仮設材の設置範囲は、養生、整理清掃を見込む
※ 天井撤去後の開口部は、安全柵張り水平張りを施すこと

工務名	公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター		
図面名称	救急棟受変電設備更新工事		
年月日	令和4年1月	縮尺	A1:S=1/200 A3:S=1/400
設計者	株式会社	施設番号	棟番号/層数/図面枚数/図面番号
株式会社	イー・ダブリュー		E11

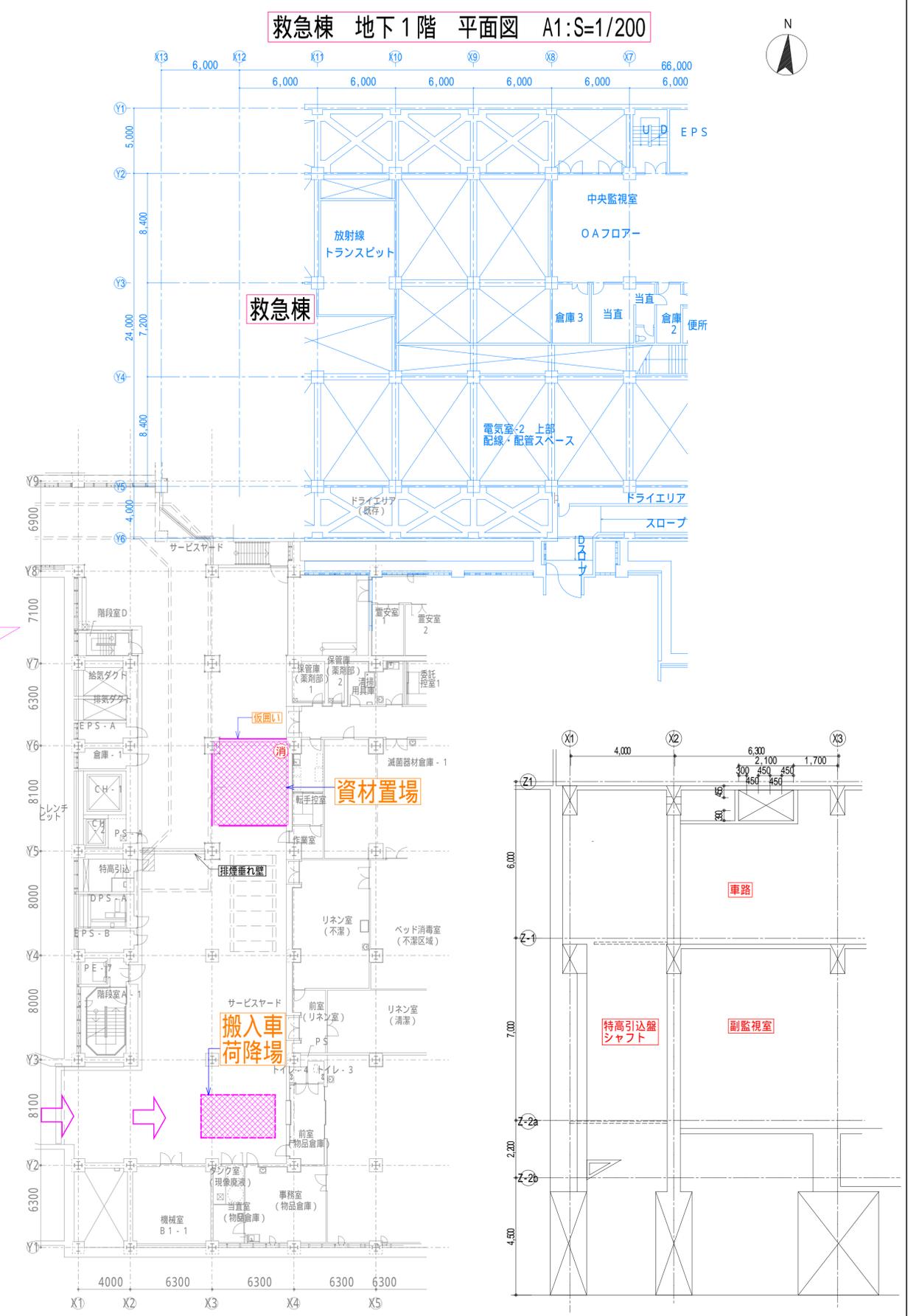


配置図 A : S = 1/300

仮設計画
1. 搬入・搬出路 荷卸し場
2. 資材置き場

高速神奈川3号狩場線 (中村川)

仮設計画は19:00~22:00に行われることを想定



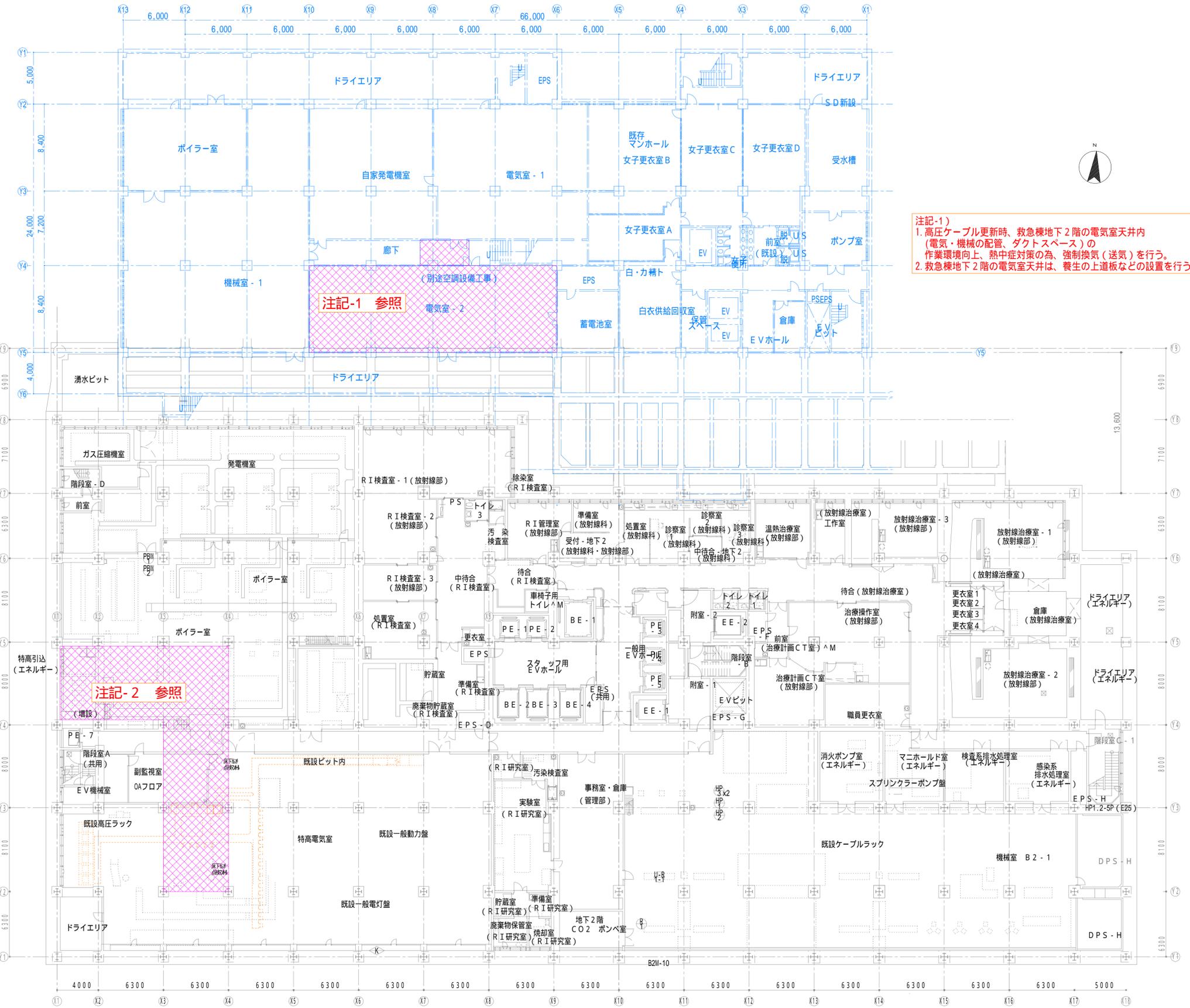
本館・救急棟 地下1階 平面図 A1:S=1/200

既設 特高引込シャフト断面図 S=1/100

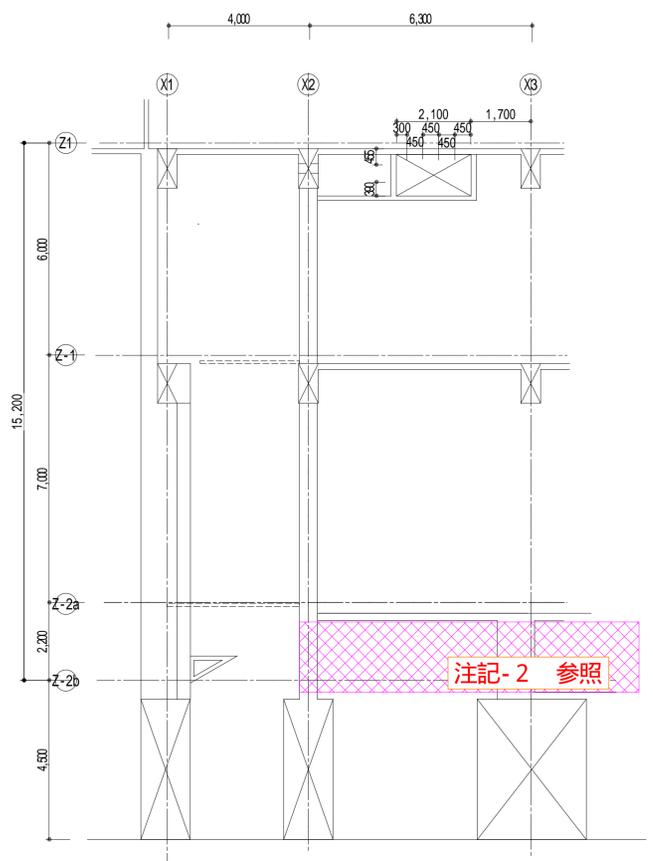
仮設計画
1. 搬入・搬出路 荷卸し場
2. 資材置き場

年月日	令和3年2月	縮尺	A1:1/100, 200/300, A3:1/200, 400/600	図面名称	仮設計画(参考) 資材置場 計画図
設計者	株式会社 イー・ダブリュー	施設番号		棟番号	
図面番号	E12	図面枚数		図面番号	

救急棟 地下2階 平面図 A1:S=1/200



注記-1)
 1. 高圧ケーブル更新時、救急棟地下2階の電気室天井内(電気・機械の配管、ダクトスペース)の作業環境向上、熱中症対策の為、強制換気(送気)を行う。
 2. 救急棟地下2階の電気室天井は、養生の上道板などの設置を行う。



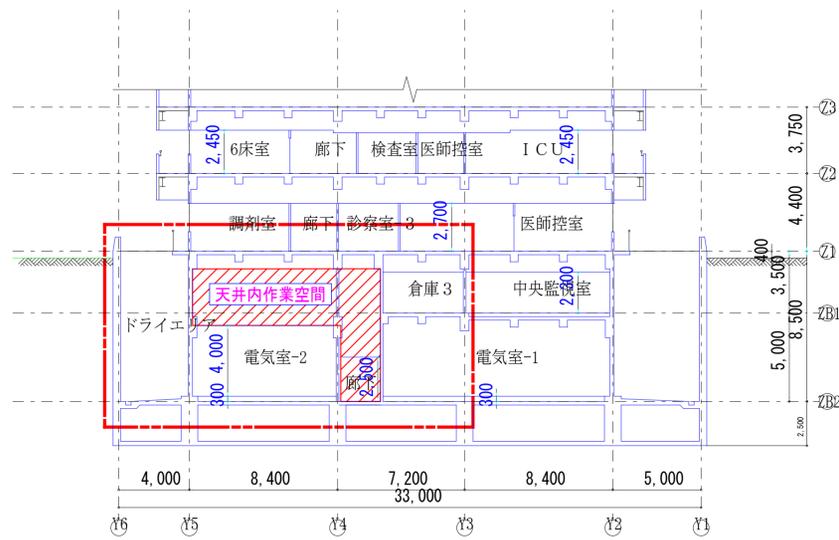
配線更新工事中の換気区域を示す

注記-2)
 1. 本館地下2階の床下トレンチの強制換気(送気)は、高圧ケーブル更新工事で、床下トレンチ内の作業時に行う。
 2. 本館地下2階の特高電気室側から、送気を行う。
 3. 排気方向は、特高シャフト、地下1階天井部に排気する。
 4. 工事に関係ない人出入口、通気口は床下トレンチ工事中、閉塞しても良い。工事完了時は必ず撤去すること。

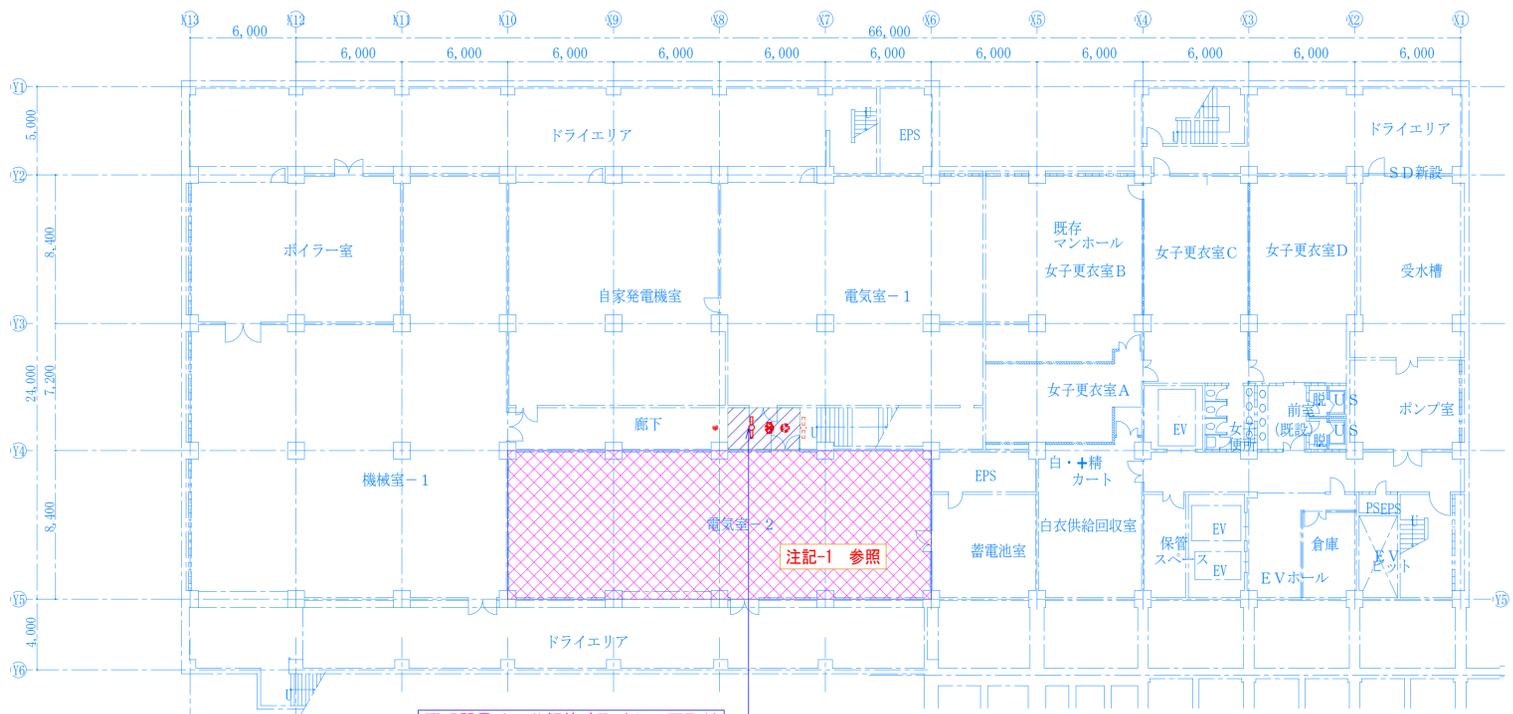
本館棟 地下2階 平面図 A1:S=1/200

仮設計画は19:00~22:00に行われることを想定

工事名	公立大学法人横浜国立大学附属市民総合健康センター 救急棟受電設備更新工事		
図面名称	仮設計画(参考) 本館・救急棟 地下2階 仮設換気図		
年月日	令和3年2月	縮尺	A1:1/100/200 A3:1/200/400
設計者	株式会社	図面枚数	図面番号
株	イー・ダブリュー		E13



救急棟 断面図 A1 : S=1/100



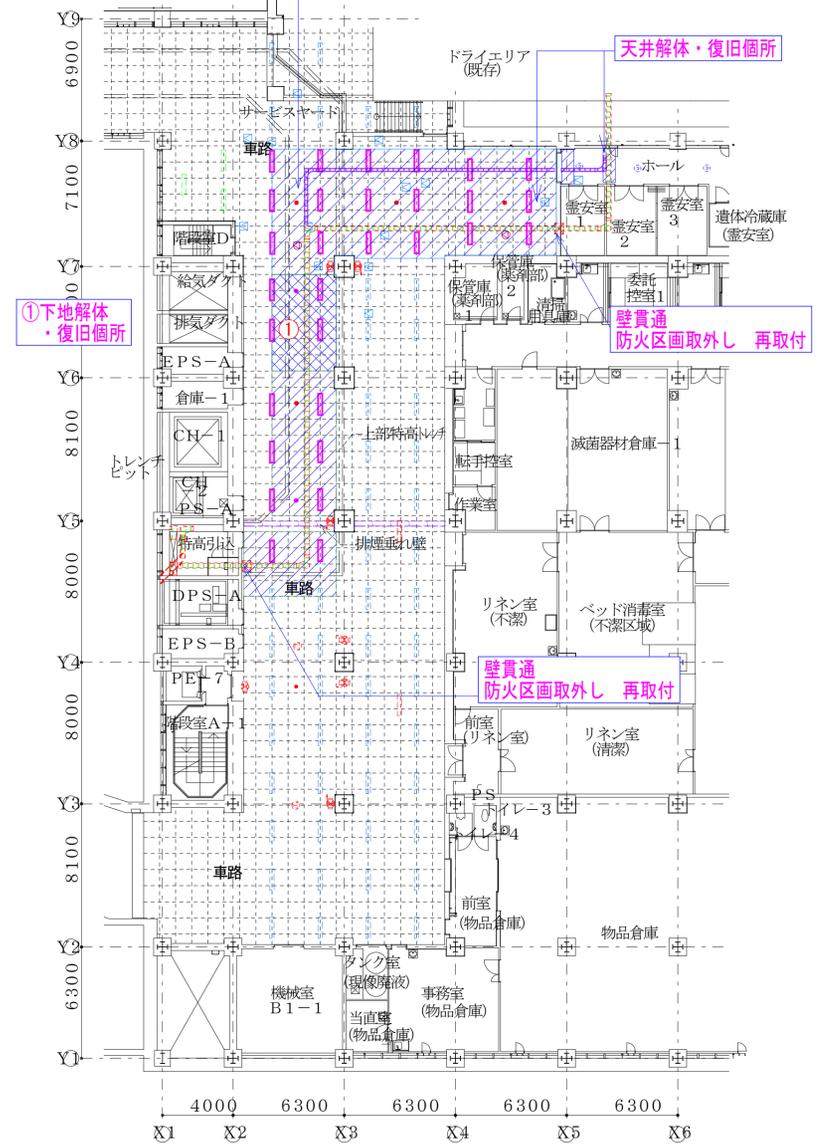
救急棟 平面図 A1 : S=1/100

照明器具は天井解体時取外し、再取付
天井復旧時取外し、再取付を行う
FL401 埋込解放
LED9W 埋込DL
埋込スピーカー

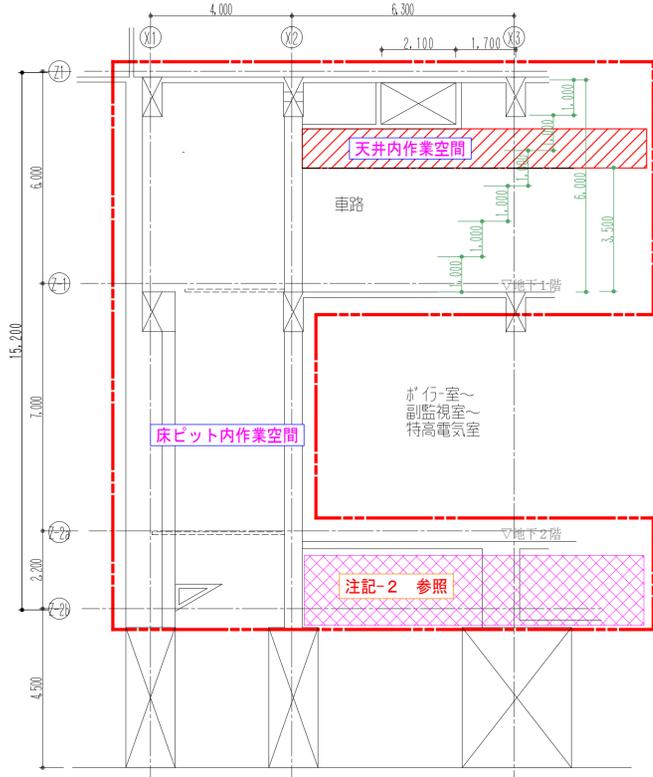
注記-1)
1. 高圧ケーブル更新時、救急棟地下2階の電気室天井内
(電気・機械の配管、ダクトスペース)、廊下天井内の
作業環境向上、熱中症対策の為、強制換気(送気)を行う。
2. 救急棟地下2階の電気室天井は、養生の上道板などの設置を行う。

照明器具は天井解体時取外し、再取付
天井復旧時取外し、再取付を行う
FL401 富士形
1L40W埋込ダウンライト
天井スピーカー

配線更新工事中の換気区域を示す

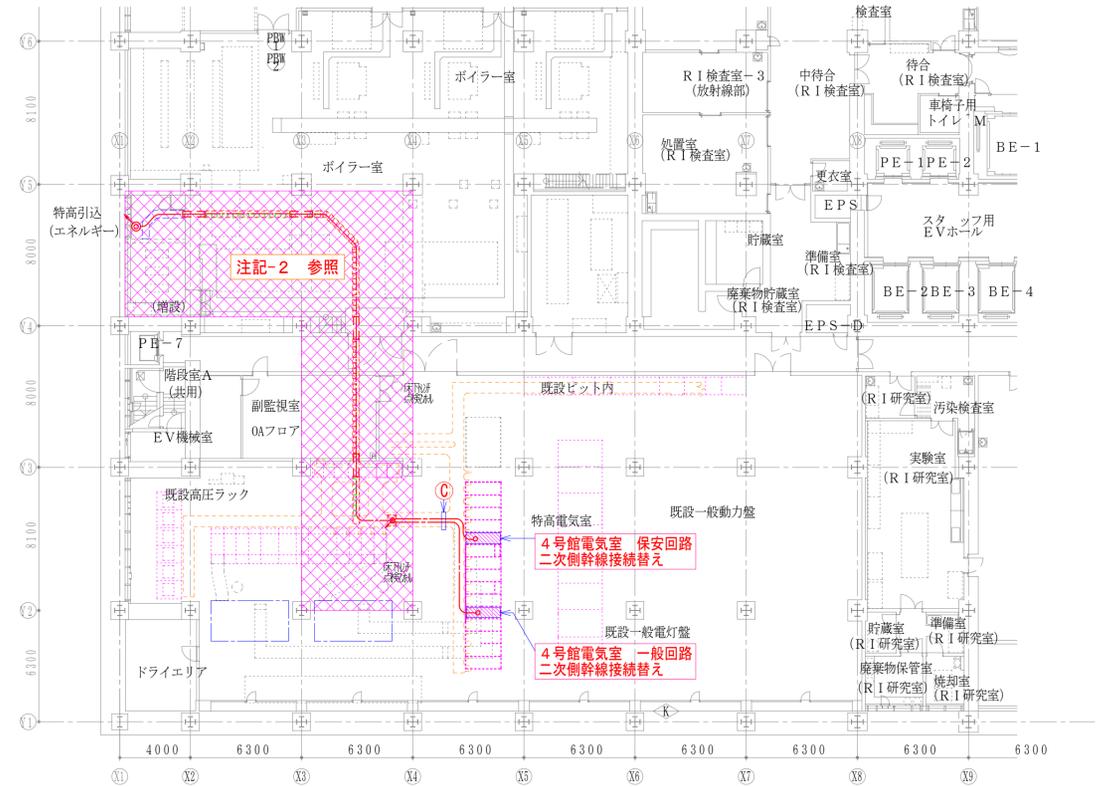


本館 地下1階 天井伏図 A1 : S=1/200



車路部分断面図 A1 : S=1/100

注記-2)
1. 本館地下2階の床下トレンチの強制換気(送気)は、
高圧ケーブル更新工事、床下トレンチ内の作業時に行う。
2. 本館地下2階の特高電気室側から、送気を行う。
3. 排気方向は、特高シャフト、地下1階天井部に排気する。
4. 工事に関係ない人通りや、通気口は床下トレンチ工事中、
閉鎖しても良い、工事完了時は必ず撤去する。



本館棟 地下2階 平面図 A1 : S=1/200

仮設計画は19 : 00 ~ 22 : 00に行われることを想定

工事名	公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター
図面名称	救急棟受電設備更新工事
年月日	令和4年1月 縮尺 A3 : S=1/200
設計者	本館・救急棟 天井解体復旧に伴う照明器具等改修図・仮設換気図
株式会社	イー・ダブリュー
図面番号	施設番号 棟番号 階層 図面枚数 図面番号
	E 14